

川根本町の人口 平成22年12月1日現在							
世帯数	3,059	世帯(-1)	[45]	出生	4人	[0]	
総人口	8,485	人	(-23)	[74]	死亡	15人	[0]
男性	4,143	人	(-12)	[16]	転入	7人	[0]
女性	4,342	人	(-11)	[58]	転出	19人	[3]

※()内は前月比、[]内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

総合的な福利厚生を目指す 島田榛北勤労者福祉共済会

島田榛北勤労者福祉共済会

明るい職場と豊かな暮らしの実現を目指す中小企業事業主と従業員およびその家族に対して、生涯にわたり総合的な福利厚生事業を提供します。

入会資格 島田市および川根本町に事業所がある中小企業の事業主および従業員。事業所単位での入会

※自営業・病院・パートタイマー含む
費用 会員1人につき入会金500円(全額事業主負担)、月会費700円(1/2を事業主負担)

事業内容 会員とその家族への慶弔給付、人間ドックなどの費用助成、宿泊施設利用助成、セミナー教室実施、ディズニーランドなど各施設利用助成ほか

【問】共済会事務局 ☎ (36) 7733

富士山静岡空港の団体利用モニターキャンペーン実施

富士山静岡空港利用促進協議会

富士山静岡空港では団体利用モニターキャンペーンを実施しています。本空港を往復利用する10人以上の団体に1人当たり3千円(1団体当たり15万円を上限とする)を補助するキャンペーンです。

対象旅行 2月末までに出発する旅行
※12月28日～1月3日は対象外とする



対象人数 静岡空港の定期便を往復利用して旅行する10人以上の団体。先着1000人。

申込締切 1月31日

【注意事項】

- ①パックツアーユーザー利用者は対象外となりますので注意してください。
- ②参加者は富士山静岡空港サポートクラブへの入会と、旅行終了後のアンケート回答が補助の条件になります。
- ③補助を受けるためには、23年1月31日までに本協議会への申請が必要となります。
- ④補助申請書は、富士山静岡空港利用促進協議会のホームページからダウンロードできます。
<http://www.fs-airport.com/business/monitor.html>

【問】富士山静岡空港利用促進協議会事務局 ☎ 054 (252) 8161

千年の学校製作のベンチ寄贈先を募集しています

千年の学校

千年の学校「山の暮らしコース」では、町のために役立つことをしようと、間伐材を活用した木製のベンチを3体製作しました。

このベンチは、町の施設などに置き、町民の皆さんに利用してほしいと考えています。ベンチ寄贈先を募集しています。ベンチの長さは約1.8m。大人が3人から4人座れる長さとなっています。応募については、次のとおり。設置する場所や理由などを審査し、寄贈先を決定します。皆さんの応募をお待ちしています。

応募条件

- ①広く皆さんを利用できる施設
- ②屋内・屋根下に設置すること

応募方法 必要事項を記載した書面を提出してください。書式や用紙は問いません。郵送、ファックスによる応募も可です。

記載必要事項 ①施設名②代表者名③連絡先④設置場所(施設内のどの場所か)⑤ベンチを必要とする理由

応募期限 1月31日㈪必着

【問・申】千年の学校事務局 役場企画課まちづくり室(本庁2階)
〒428-0313 川根本町上長尾627
☎ (56) 2221 FAX (56) 2235



真剣に弾くそろばんの音珠算検定の合格者を紹介

本町商工会

都道府県商工会連合会および全国商工会連合会主催による第159回商工会珠算検定は11月21日、本町商工会2階で実施されました。

今回の検定には22人が受験。結果、13人が合格しました。皆さんおめでとうございます。合格された人は次のとおり(番号順・敬称略)。

2級▶鈴木雄大(本川根小6年)

中村優希(中川根南部小6年)

3級▶柳原真帆(中川根中1年)

氣田瞬介(中川根南部小6年)

三倉怜(中川根南部小5年)

4級▶前田将貴(中川根南部小5年)

中村拓夢(中川根南部小5年)

5級▶藤田匠(中川根南部小4年)

中村桃春(中央小3年)

6級▶小林麻嘉(中川根南部小4年)

風間夏希(本川根小2年)

8級▶坂本亜由美(本川根小2年)

小澤飛来(中川根第一小4年)

中村桃春(中央小3年)

心のコラム

川根本町自死予防対策プロジェクトチーム

わたしがチームの一員になった平成20年度。最初は「本町の自殺率が高い。しかも高齢者が多い」という話に耳を疑いました。保健師として10年以上、町の皆さん健康づくりに力を注ぎ、「本町は元気な高齢者が多い町」と自負していました。今、お年寄りの心に何が起こっているのだろう…。訪問する高齢者の皆さんのお気持ちに少しでも寄り添いたいと思い、訪問のたびに尋ねました。90歳の女性は「70歳代は『先が長くないから』と思って煙も家事も趣味もとことんやった。体も動いた。こんなに長生きすると思ってなかった。今になって何をどうすればいいのか分からない。今も何かやりたい気持ちはある。でも体が動かない。生きてるって本当に大変」と話してくれました。

88歳の男性は「家族は今までよく働いてきたのだから、もう何にもしなくていいよ」と言ってくれる。でも何にもすることがないのは死んだも同じ」と話してくれました。

若輩者のわたしが「自死予防対策」などできるのかと悩みながら今に至っていますが、たくさんの人からさまざまな人生観や知恵をいただいたことは、わたし自身にとって素晴らしい宝です。高齢になったからこそ1日1日を慈しみ、丁寧に暮らす姿に、わたしたちが見過ごしていたものを見つけることもあります。

若い世代の人が、高齢者の皆さんのが耳を傾けることは、双方の心を元気にする効果があるのではないかと思っています。わたしの年齢で、高齢者の皆さんのは思ひをすべて分かることはできません。でも高齢者の皆さんには悩みながらも生き抜いてほしいと心から思います。間違っても自死などというつらい道を選ばないでください。みんなこの町に必要な人なのです。

知ってください 「脳脊髄液減少症」



●脳脊髄液減少症の症状と現状

「脳脊髄液減少症」は、交通事故やスポーツ外傷などによる頭部や全身への強い衝撃により脳脊髄液が漏れ、減少することで引き起こされます。髄液が減ると、大脑や小脳が下がり、脳と頭がい骨をつなぐ神経や血管が引っ張られます。結果、頭痛、めまい、吐き気、思考力低下などさまざまな症状が現れます。この病気は早い段階での対処が最も重要といわれています。特に子どもの場合は改善率も高いため、早期発見・早期治療が大切です。しかしこの病気自体の社会的認識が薄いことや専門医が少ないなど、患者が診断・治療を受ける病院を探すことによく苦しんでいるのが現状です。

●診療などが可能な県内の医療機関

県では、「脳脊髄液減少症」に対応できる医療機関について、静岡県難病医療拠点

病院(浜松医科大学医学部附属病院)と県内38カ所の病院が協力して、診療およびセカンドオピニオンの実施状況について一覧表にまとめ、県ホームページで公開しています。詳しくは県ホームページ「脳脊髄液減少症について」をご覗ください。
<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen/nousekizueki.html>

【問】静岡県健康福祉部医療健康局疾病対策課 ☎ 054 (221) 3393

「あるNPOの調べによると、全国に1万人の患者がいるといわれています。皆さんに、こういう病気があるということを知ってもらうことがまず第一。特別な病気ではなく、どこかの誰でも起こりうる病気なんです。だからこそ、その原因や症状、治療法などについて皆さんに知つてほしいのです。」 熊坂和香枝さん

茶娘ちゃんカード会からポイント交換セールのお知らせ

ポイント交換セール 1月20日㈭～1月29日㈯

ポイントカードと裏面の「引換券」を茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。
300ポイントと「引換券」1枚で、500円のお買い物ができます。



駿遠学園共同生活介護事業所職員(4月1日採用)募集

駿遠学園では、知的障害者(18歳以上)の朝夕食の調理や衣類の洗濯、部屋の清掃などの家事支援をする「共同生活介護事業所世話人(10人)」を募集します。

資格 1951年4月2日以降に生まれた人。健康で夜間勤務が可能な人。

応募期間 1月17日㈪～3月11日㈮ (平日午前8時30分～午後5時15分)

詳細は駿遠学園管理組合までお問い合わせください。

☎ (46) 4376 FAX (46) 4389 <http://www7.ocn.ne.jp/~g-sunen/>

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
<http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177>



福祉課 包括支援センター 池本祐子